

平成 28 年度
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福社会

居宅介護支援事業所

大津みやび野ホーム居宅介護支援事業所

平成 28 年度 事業目標

「利用者を中心とした専門的な支援を通して、利用者家族を含めた満足度の高いケアマネジメントを実践する」

各々の職員が介護支援専門員とは、対人援助職者であるという専門職としての自覚をもち、学び続けることで、利用者と地域、関係機関への貢献に努める。

- (1) 介護支援専門員として、医療、福祉、保健等各種サービスを総合的かつ効果的に提供できるよう、地域資源の情報収集や関係機関との連携の強化と事業所内並びに法人内での情報交換を図るため、事業所内と法人内の会議を原則、月 1 回ずつ行う。
- (2) 専門職としての価値観と倫理観が介護支援専門員の基礎となり、ケアマネジメントにおけるアセスメント、利用者理解の重要度を踏まえ、職員個々の経験値や課題に応じた外部と内部研修、学習会に参加する。
- (3) 利用者と家族の満足度の高い支援がかない、また、その実践を通して、職員自身も達成感を感じ、その思いが共有できるようなコミュニケーションと情報交換の場として、週 1 回以上、ミーティングを行う。

平成 28 年度 事業報告

- (1) 月 1 回の法人会議の伝達と、勝原ホーム居宅との会議で、成熟した居宅からの情報や知識を得る機会となった。

- (2) 内部研修では、月 1 回専門誌の読み込みと情報交換を行った。当事業所は居宅介護支援事業所としては設立からの年数が浅く、勤務体制の異なる職員に対する研修の時間をとることに苦慮した。そこで、法人内の特定事業所である勝原ホーム居宅介護支援事業所での研修参加をお願いし、参加させてもらうことができたことは有効だった。同時に自事業所へ帰って報告してもらい、それぞれ会議や研修の場で発言することが経験値となり、今後に生きると思われる。

また、姫路市のケアマネジメント力向上会議に毎回参加し、会議の中で検討されるケースを通じて、様々な専門職の視点を学ぶ機会ができたことは、その都度モチベーション向上や自己ケースの振り返りにつながった。

- (3) 週 1 回のミーティングについては、職員の就業日、時間のばらつき、多忙なことにより、達成できなかった。

次年度は、居宅内の会議、研修、情報交換などで、決まった時間設定で会議室へ移動するなどして、時間を作っていくようにしたい。

また、利用者の満足度を量り、支援者の達成感や業務のモチベーションにつながるよう、アンケートも実施していきたい。

平成 28 年度 事業運営総括

1. 当事業所の担当利用者の平均介護度は、平成 27 年度末と 28 年度末でほぼ変わらないが、要介護 1、2 の利用者の増加が目立つ。これについては、新規利用者には地域包括支援センターからの紹介者が多く、要支援から要介護になったという場合や新規申請時も介護度は低い傾向にあること。また、全国的にも要介護 4、5 の半数以上の方の所在が何らかの施設であるということまで理解している。
2. 利用契約者と利用者のプラン数の推移については、平成 27 年 9 月から 28 年 5 月までは職員数 2 名で業務を行っていたために、新規利用者の受け入れを制限した。その後パート職員の増員により、要支援利用者の委託も受け入れながら、利用者数を増やしていった結果、平成 28 年度末の利用者数は常勤換算 2.92（運営基準常勤 1 人＝35 人、要支援 2 人＝要介護 1 人と計算）での受け入れ人数の 99% となっている。

要介護度の状況 《平均要介護度 1.85》
平成29年3月31日 現在

	人数	割合
要支援1	4	4%
要支援2	8	8%
予防計	12	12%
要介護1	46	43%
要介護2	17	17%
要介護3	12	11%
要介護4	16	15%
要介護5	2	2%
介護計	93	88%
合計	105	100%

新規契約者数

平成28年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約者数	1	3	4	5	7	2	3	5	3	3	7	8	51

利用者数

平成28年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1・2	4	4	4	13	15	16	17	15	15	14	12	12	141
プラン数	66	64	66	70	76	80	80	84	82	82	88	93	931
合計	70	68	70	83	91	96	97	99	97	96	100	105	1,072

要介護認定調査数

平成28年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特養	2	5	5	2	2	2	3	4	7	2	3	2	39
合計	2	5	5	2	2	2	3	4	7	2	3	2	39

職員間の内部研修の実施状況

研修名	研修内容	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
基本理念・接遇研修	法人理念・職務の心得・接遇・個人情報保護についての取り扱いについて		全常勤	36名	4月1日	施設長(細野欣之)
食中毒研修	食中毒の原因、対策について		全職種	54名	6月8日～6月25日 (4回)	管理栄養士 (和田奈保美)
生活習慣病研修	産業界による健康診断の総評及び癌について		全職種	57名	7月25日	嘱託医(久保精一郎)
リスクマネジメント研修 (ヒヤリハットについて)	ヒヤリハットの活用方法について		全職種	58名	7月26日～8月12日 (4回)	リスクマネジメント委員会 (生活相談員・濱下隆史)
腰痛予防研修	腰痛対策について		全職種	21名	3月1日～3月7日 (2回)	株式会社たんぽぽ
リスクマネジメント研修	事故報告書及び危険予知について		全職種	20名	3月18日～3月29日 (4回)	リスクマネジメント委員会 (生活相談員・濱下隆史)

参加人数は併設事業所も含む。

法人研修

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
セイフティマネジメント研修	「セイフティマネジメント」と「リスクマネジメント」について(講義)	全常勤	43名	6月7日	株式会社CMI代表取締役 (丸岡義明先生)
介護業界とサービス研修	福祉産業、介護業界でのサービスについて(講義)	全常勤	76名	10月24日～10月28日 (3回)	勝原第二デイサービス (管理者・辻勝彦)

参加人数は併設事業所も含む。

職員の外部研修の受講状況

研修名	研修内容	参加職種	参加人員	日付	期間	場所	研修結果の報告方法
兵庫県介護支援専門員協会 28年度倫理研修会	初歩から学ぶ介護支援専門員の倫理	介護支援専門員	1名	5月1日	1日間	兵庫県のじぎく会館	口頭・復命
姫路市・西播磨介護サービス事業者 連絡協議会	新しい総合事業について	介護支援専門員	1名	5月21日	1日間	姫路市医師会 大ホール	口頭・復命
平成28年度第1回 ケアマネジメント力向上会議	第三者の専門職を交えた事例検討について	介護支援専門員	2名	5月25日	1日間	姫路市西保健センター	口頭・復命
包括的・継続的ケアマネジメント 支援研修会	倫理綱領	介護支援専門員	3名	7月13日	1日間	姫路市西保健センター	口頭・復命
平成28年度第2回 ケアマネジメント力向上会議	第三者の専門職を交えた事例検討について	介護支援専門員	4名	7月21日	1日間	姫路市西保健センター	口頭・復命
第55回 社会福祉夏季大学	これからのくらしとコミュニティを育むために	介護支援専門員	1名	9月7日	1日間	神戸芸術センター芸術劇場	口頭・復命
主任介護支援専門員更新研修 (1日目～9日目)	・介護保険制度及び地域包括ケアシステムの動向 ・主任介護支援専門員として指導及び支援の実践等	介護支援専門員	1名	9月8日	9日間	兵庫県福祉センター	口頭・復命
平成28年度第3回ケアマネジメント 力向上会議	第三者の専門職を交えた事例検討について	介護支援専門員	1名	9月21日	1日間	姫路市西保健センター	口頭・復命
包括的・継続的ケアマネジメント 支援研修会	日常業務で突如の危機対応の意識が持てる	介護支援専門員	3名	9月14日	1日間	姫路市西保健センター	口頭・復命
平成28年度介護サービス事業者等に 対する集団指導	・介護労働者の労働条件・安全の確保対策について ・介護サービス事業における法令遵守・指導監督について等	介護支援専門員	1名	10月27日	1日間	姫路文化センター	口頭・復命
姫路市社会福祉協議会 第一回公開研修	利用者全体像を捉えるアセスメント「見立てるから 手立てるへ」	介護支援専門員	1名	10月21日	1日間	兵庫県立武道館	口頭・復命

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参 加 人 員	日 付	期 間	場 所	研 修 結 果 の 報 告 方 法
第3回在宅医療勉強会	他職種チームで連携する在宅医療「自分らしく生きる」を支える	介護支援専門員	1名	10月22日	1日間	姫路市医師会	口頭・復命
介護予防・日常生活支援総合事業説明会	介護予防、日常生活支援総合事業について	介護支援専門員	1名	10月18日	1日間	姫路市役所10階	口頭・復命
包括的・継続的ケアマネジメント支援研修会	権利擁護～成年後見制度についての理解と実践力をつける	介護支援専門員	3名	11月22日	1日間	姫路市西保健センター	口頭・復命
地域で行う事例検討会	地域包括ケアシステムの構築に向けて、姫路市と姫路市医師会が共催して医療と介護の連携推進を目標とした会議	介護支援専門員	1名	12月8日	1日間	花の北市民広場	口頭・復命
準基幹型広域ブロック圏域主任ケアマネ事業所交流会	介護保険法の基本を振り返る	介護支援専門員	1名	12月20日	1日間	姫路・勝原ホーム交流室	口頭・復命
平成28年度第4回ケアマネジメント力向上会議	第三者の専門職を交えた事例検討について	介護支援専門員	3名	1月19日	1日間	姫路市西保健センター	口頭・復命
平成28年度終末期ケア普及フォーラム	「自然死のすすめ～避けよう延命医療と延命介護」	介護支援専門員	1名	2月15日	1日間	兵庫県民会館	口頭・復命
包括的・継続的ケアマネジメント支援研修会	日常生活支援総合事業について ・認知症見守りネットワークについて ・認知症初期支援チームについて	介護支援専門員	1名	2月23日	1日間	姫路市西保健センター	口頭・復命
準基幹型広域ブロック圏域主任ケアマネ事業所交流会	管理者の心構え～アングーマネジメント～	介護支援専門員	2名	3月14日	1日間	網干保健福祉サービスセンター	口頭・復命

苦情対応

平成 28 年度は苦情なし

事故対応

発生日	事故内容	事故対策
平成 28 年 12 月 12 日	「公用車の破損について」 利用者宅へ訪問のために移動中、公道を左折したが、曲がり角の壁の下部に置石があり、接触したことで左前バンパー角を破損した。	① 何度も訪問しているが、いつも通る道ではなく、薄暗かったことに加えて、減速が足りなかったことで、傷も大きくなった。通り慣れた道でないとき、日没近く、特に細い道、曲がる際には十分に減速する。